

MAY | START ?

計良宏文の越境するヘアメイク

概要

ヘアスタイリングとメイクアップの両方を指す「ヘアメイク」は、美容やファッションの領域だけでなく、映像や舞台、パフォーマンスなど、今日のさまざまな表現に欠かすことのできないものです。その施術者＝ヘアメイクアップアーティストの技術と美意識は、単に表現の裏方としてではない、クリエイションとしての価値と魅力を持っています。

この展覧会は、今注目のヘアメイクアップアーティスト・計良宏文(けら・ひろふみ)の仕事を通して、ヘアメイクの現在と可能性を新たな視点からとらえるものです。計良は宣伝広告や雑誌のヘアメイクを数多く手がけ、パリコレクションをはじめ国内外のファッションショーでヘアチーフを務めるなど、ファッション&ビューティーの最前線で活躍してきました。一方で、近年は現代美術など他領域のアーティストと積極的に協働し、ヘアメイクの概念を刷新する活動を展開しています。

展示では、広く知られる宣伝広告などの仕事から、従来のヘアメイクの枠を超える挑戦的な仕事まで、計良のクリエイションの全貌を紹介します。計良がヘアメイクを担当した森村泰昌の作品や、かしら(頭部)を制作した文楽人形など、これまでのコラボレーションの成果を紹介するとともに、ファッションデザイナー・坂部三樹郎との共作による大規模な新作映像インスタレーションも発表します。

本展タイトルの「May | Start?」は、計良がファッションショーのバックステージでヘアメイクを施す前にモデルにかける言葉からとっていますが、今まさに彼がスタートさせた新たな挑戦の数々を目撃してほしい、という計良から鑑賞者への呼びかけでもあります。既成のジャンルを軽やかに越境し、ヘアメイクの可能性に挑む計良宏文の現在地にぜひご注目ください。



計良宏文(けら・ひろふみ) プロフィール



1971年新潟県生まれ。資生堂トップヘアメイクアップアーティスト。ヘアケアブランド「TSUBAKI」などの宣伝広告、MIKIO SAKABE、ANREALAGE、SOMARTA ほか多数のファッションブランドのショーを手がけるなど、グローバルに活躍中。多彩な質感を生み出すヘア技術に定評があり、多くの女優・タレントから支持を得ている。ビューティー&ファッション界以外でも、現代美術家・森村泰昌をはじめ、写真家・華道家の勅使河原城一、人形遣い・勘緑など、さまざまなジャンルのアーティストとのコラボレーションを展開している。

<https://hma.shiseidogroup.jp/kera/>

展覧会情報

- 会 期 2019年7月6日(土)～9月1日(日)
休館日:月曜日(7月15日、8月12日は開館)
- 開館時間 10時～17時30分(展示室への入室は17時まで)
- 観覧料 一般1100円(880円)、大高生880円(710円) ※()内は20名以上の団体料金
- 主 催 埼玉県立近代美術館
- 特別協力 株式会社資生堂
- 制作協力 株式会社クラフティ、株式会社七彩、株式会社カラーサイエンスラボ
- 協 力 JR東日本大宮支社、FM NACK 5
- 会場構成 海法圭(海法圭建築設計事務所)

参加ブランド・作家名(五十音順)

ANREALAGE (デザイナー 森永邦彦)
勘緑 (人形遣い)
SOMARTA (デザイナー 廣川玉枝)
勅使河原城一 (写真家・華道家)
蜷川実花 (写真家)
MIKIO SAKABE (デザイナー 坂部三樹郎)
森村泰昌 (現代美術家)
writtenafterwards (デザイナー 山縣良和)
LIMI feu (デザイナー 山本里美)

関連イベント

■トークライブ

- ①7月12日(金) 計良宏文×高崎卓馬(株式会社電通 エグゼクティブ・クリエイティブディレクター)
 - ②8月18日(日) 計良宏文×坂部三樹郎(MIKIO SAKABE デザイナー)
- 両日とも14:30～16:00(開場14:00)／2階講堂／定員:80名(当日先着順)／料金:無料

■ヘアメイクライブ[整理券制]

- ①7月15日(月・祝)
 - ②8月6日(火)
- 両日とも11:00～11:30・15:00～15:30の2回開催／2階企画展示室／
定員:50名(開始時刻の1時間前から1階受付で整理券を配布いたします)／料金:企画展観覧料が必要です／
内容:展示室内に設置したステージで計良宏文がヘアメイクの実演を行います。

■計良宏文滞在制作

7月20日(土) [詳細は後日HPでお知らせします]
2階企画展示室／料金:企画展観覧料が必要です／内容:展示室内で計良宏文が文楽人形のかしら(頭部)を制作します。

■ギャラリーツアー

8月3日(土) 15:00～16:00／2階企画展示室／料金:企画展観覧料が必要です
内容:計良宏文と担当学芸員によるギャラリートークです。

来場者特典

会期中の毎日、1階受付で本展観覧券をご購入の方先着 30 名様にオリジナルクリアファイルを差し上げます。

本展の見どころ

■ファッションとヘアメイク

パロコレクションや東京コレクションなどのファッションショーのバックステージや、シーズンルックやカタログなどのヘアメイクを通じて、計良は数多くのブランドの表現を支えてきました。

本展では、計良が携わった国内外の数多くのブランドから ANREALAGE、SOMARTA、MIKIO SAKABE、writtenafterwards、LIMI feu の 5 ブランドとの仕事を、ウィッグやヘッドピース、制作時の資料類を加えて紹介します。ヘアメイクの視点からファッションの現在を考える絶好の機会となるでしょう。

■計良宏文＋坂部三樹郎による新作映像インスタレーション

この展覧会の中心となるのが、計良とファッションデザイナー・坂部三樹郎のコラボレーションによる本展のための新作映像インスタレーション《FACE》です。計良がヘアメイクを、坂部が衣裳のスタイリングを担当し、「ひとりの女性の顔が、ヘアメイクの力で多彩な女性像に変化するさま」を表現するこの作品では、計良の自由な創造力と卓越した技術によって、ヘアメイクの力と可能性がこれまでにない形で示されるはずです。約 40 台のディスプレイを使用した大規模なインスタレーションにご期待ください。

■多彩なコラボレーションの全貌を紹介

計良は 2013 年に開催された「森村泰昌展 ベラスケス頌：侍女たちは夜に甦る」(資生堂ギャラリー)のための新作で、森村作品のヘアメイクを初めて担当しました。作家のイメージを具現化する高い技術は森村の信頼を得て、これ以降《自画像の美術史》シリーズなどで森村作品への参加を続けています。

また、文楽人形のかしら(頭部)を制作し、人形遣い・勘緑の公演に提供したり、華道家・写真家の勅使河原城一とともに「花」を題材とした共作に取り組んだり、さまざまなジャンルのクリエイターとの協働により、ヘアメイクの概念を刷新する活動を展開しています。本展はこうしたコラボレーションの成果が一堂に会する貴重な機会となります。

■会場構成は建築家・海法圭

本展会場の空間デザインと構成は、気鋭の建築家・海法圭(かいほう・けい)によるものです。海法が計良との対話を重ね練り上げた会場構成は、鑑賞者を計良の世界に招き入れ、その思考を辿り回遊させるかのような魅力的な体験を提供するはず。これは、計良から鑑賞者へのメッセージである「May I Start?」とも響き合うものです。

海法によって新しい姿を見せる当館の展示空間にもぜひご注目ください。

【海法圭 プロフィール】

1982 年生まれ。2007 年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修士課程修了。2007-2009 年西沢大良建築設計事務所勤務。2010 年海法圭建築設計事務所設立。2014-2018 年東京大学非常勤講師、2016 年より芝浦工業大学、2019 年より東京理科大学非常勤講師。第 33 回福島県建築文化賞受賞(Angelica Garden)、第 2 回郡山アーバンデザインセンター・コンペティション最優秀賞、Glass Architecture Competition 優秀賞など。

<http://kaihoh.jp>

プレスカンファレンス

展覧会開幕前日にプレス向け内覧会およびプレスカンファレンスを行います。

参加ご希望の方は、別添の申込用紙にて 6 月 28 日(金)までにお申込みください。

[日時] 7 月 5 日(金) 15:00~17:00 (14:30 受付開始)

[場所] 埼玉県立近代美術館 2 階講堂・2 階企画展示室

[登壇者](予定) 計良宏文、海法圭

広報提供画像

本展覧会の周知広報の用途に限り、以下の画像をデータにてご提供いたします。
ご請求はメールで、kouhou@aria.ocn.ne.jp(広報担当・谷田)までお願いします。

- ・画像の掲載に際しての著作権使用許諾申請は不要です。
- ・画像掲載時は下記キャプション・クレジットを必ず記載してください。また画像のトリミング、文字載せはできません。



①



②



④



③



⑤



⑥



⑦

【図版クレジット】

- ① Which is your Giulietta? Alfa Romeo/I am GIULIETTA. The Drive Art Exhibition 2012 Photo Joichi Teshigahara. Stylist Yuki Mayama
- ② 『IZANAGI』 2015年4月号
- ③ MIKIO SAKABE 2018年春夏コレクション
- ④ 蜷川実花《Untitled (DEMPAGUMI.inc)》2011年
©mika ninagawa / Courtesy of Tomio Koyama Gallery
- ⑤ 森村泰昌《自画像の美術史(デューラーの手は、もうひとつの顔である)》
2016年 ©Yasumasa Morimura 2019
- ⑥ Shiseido Professional Beauty Congress 2019
- ⑦ 計良宏文×勅使河原城一 《Flowers》2019年

お問い合わせ

展覧会担当:大浦・嶋原 TEL: 048-824-0111(代表) / 048-824-0110(学芸直通) FAX: 048-824-0118